



～挑戦・輝き・感動～

(いのち)

生命の輝く学校

令和8年5月29日(金)

相模原市立共和中学校

令和8年度 第3号

## 教育のバトンを繋ぐ～教育実習の

### 実施と、数年後の未来に見る成果～

校長 岩堀 洋一

今年も5月11日から29日までの3週間、本校にて教育実習生を受け入れました。日々の授業準備や校務分掌に加えて実習生の指導を行うことは、学校や担当教員にとって決して負担の軽いものではありません。しかし、マスコミ等で教職の多忙化が報道される昨今、あえて教員への道を選び、母校である共和中学校に帰ってきてくれた卒業生たちの存在は、本当にありがたく、頼もしい限りです。

わずか3週間という短い期間ではありますが、彼らのひたむきな姿は、私たち教師にとっても「教職を志したあの頃の初心」を思い出させてくれる貴重な契機となりました。また生徒たちにとっても、年齢の近い「憧れのお兄さん、お姉さん」から学ぶ時間は、普段の授業とは異なる、新鮮で有意義な経験となったはずです。

さて、これと時期を同じくして、先日、令和9年度に本校での教育実習を希望する大学生との面接を二日間にわたり実施いたしました。教職の課題ばかりがクローズアップされがちな現状ですが、予想をはるかに超える多くの学生が本校を希望してくれた事実、新鮮な驚きと大きな喜びを覚えました。また、多くの学生が相模原市の導入した「大学3年生での早期受験」に挑戦しているとのことで、その熱意を非常に心強く感じております。

面接の中で「なぜ教員を目指すのか」「なぜ中学校なのか」を問いかけたところ、ほとんどの学生が、中学生当時にお世話になった先生の具体的な名前を挙げました。特に、中学3年時の学級担任や部活動の顧問

の先生を挙げる学生が多く、私も前任校では、教え子が教育実習にくるという嬉しい再会もありました。

毎年この時期に実感するのは、「今、目の前の子どもたちに私たちが注いでいる情熱は、数年後に、ようやく『結果』として表れてくるのだ」ということです。当時、現場で熱心に教鞭をとられていた先生方に深く感謝すると同時に、私たちもまた、目の前にいる子どもたちの数年後、彼らの素晴らしい姿を想像しながら、日々の教育活動に、改めて心を引き締めて臨んでまいりたいと思います。

## 2040年の社会を生き抜くために

### 共和中が挑む「未来を先取りする授業改革」

昨年度の4月にもお伝えいたしましたが、令和9年度に本市で開催される「全日本教育工学研究協議会全国大会・相模原大会」へ向けての準備が、いよいよ本格的に動き出しました。

令和9年11月5日(金)の午前、本校をはじめ市内の複数の小・中学校を会場に授業公開が行われ、全国から多くの教育関係者が視察に訪れる予定です。本校では、これまでも「自ら学ぶ『学び上手』な共和中生の育成をめざして～『個』で学び、『共』に学ぶ授業スタイルの確立～」をテーマに掲げ、校内研究を深めてきました。

今年度は、6月1日と9月7日に「特設授業」を組み、全教職員で指導法の協議を行うほか、互いの授業を公開し合って授業改善を進めます。さらに、来年(令和9年)1月21日(木)には、市内すべての小中学校に向けて授業を公開する予定です。これらの取り組みには、近隣の大学から伴走講師を招聘し、専門的な指導・講評を仰ぎながら、学年・教科の枠を超えて一丸となって取り組んでいます。

先日、私が出席した全日本中学校長会総会での文部科学省の行政説明でも、非常に興味深いお話がありました。

次の2030年学習指導要領改訂は、さらにその先、2040年の社会を生きていく今の子どもたちのための改訂となります。そこでは、「当事者意識を持ち、自分の意見を形成し、他者と対話して合意形成ができる人間」の育成が求められています。

これまでの「点」としての知識の暗記から、知識と知識を「線」として結ぶ理解へ。これにより深い学びが可能となり、子どもたちが普段見ている日常の景色の「解像度」が上がり、世界の見方がガラリと変わる、そんな教育のあり方が示されました。

本校が推進している『『個』で学び、『共』に学ぶ授業スタイルの確立』は、まさにこの未来の教育を先取りしたものです。

今年度、そして来年度の学校公開等の機会には、子どもたちが主役となり、生き生きと社会を切り拓く力を蓄えている授業の様子を、保護者の皆様にもぜひご覧いただきたいと考えております。

## 令和8年度卒業証書授与式について

今年度の市内中学校の卒業式は、**令和9年3月10日（水）**に举行することとなりましたので、お知らせいたします。詳細につきましては、1月下旬頃に3学年保護者の皆様に、改めて通知する予定です。何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 【相模原市教育委員会より】

### 学校で働く教職員（臨時的任用職員等）の募集について

4月の保護者会でもお話しさせていただきましたように、相模原市教育委員会では、市立小・中学校および義務教育学校において、臨時的任用職員や会計年度任用短時間勤務職員として勤務していただける方を随時募集しています。

これは事前にご登録いただき、学校の必要に応じて、勤務条件やご希望に合う方へお仕事をご案内する制度です。

また、「教員免許状は持っているが教員経験がない（ペーパーティーチャー）」という方や、「久しぶりに学校での勤務を再開したい」という方に向けた相談会も随時実施されております。

子どもたちの豊かな学びを支えるため、皆様のお力をお貸しいただけないでしょうか。ご興味をお持ちの方や、登録をご希望される方は、右のQRコードより市ホームページの詳細をご覧いただき、お手続きをお願いいたします。



<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/hisei/1026815/boshu/staff/1010013.html>



## 6月の主要予定

- 1日（月）特設授業（1-6, 2-4, 3-2）
- 2日（火）1・2・3年・共和学級  
授業参観・学級懇談会
- 3日（水）緑の羽根募金（5日まで）  
教育相談 学習相談日  
PTA本部役員会・運営委員会
- 4日（木）歯科検診  
前期委員会 体育実行委員会  
文化実行委員会
- 5日（金）定期テスト実施に伴う諸活動停止  
（6/11まで）
- 10日（水）第1回定期テスト1日目
- 11日（木）第1回定期テスト2日目
- 16日（火）3年関西校外学習リエンション
- 17日（水）3年関西校外学習  
学習相談日
- 18日（木）3年関西校外学習
- 19日（金）3年関西校外学習  
1年福祉体験学習
- 23日（火）2年神奈川校外学習リエンション
- 24日（水）2年神奈川校外学習  
3年進路学習会、学習相談日
- 25日（木）耳鼻科検診 眼科検診  
文化実行委員会、選挙管理委員会
- 29日（月）共和中祭集会
- 30日（火）3年進路学習会・進路保護者会